**注記（事業別財務諸表：警察施設管理事業）**

**１．追加情報**

（１）固定資産の減損の状況

（行政財産）

減損の兆候があるもの（減損を認識した場合を除く）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 用途 | 種類 | 場所 | 帳簿価額（円） | 減損の兆候の概要 | 複数の固定資産を一体として行政サービスを提供するものと認めた理由 | 減損を認識しない根拠 |
| 大阪府高槻警察署 | 建物 | 高槻市野見町2番4号 | 243,326,468 | 既存建物の老朽化による移転建替え工事  使用終了  ＜新施設運用開始時（令和8年度以降を予定）までの使用の決定＞ | ― | 新施設運用開始時まで使用を継続 |
| 大阪府八尾警察署 | 建物 | 八尾市高町3番18号 | 100,265,750 | 既存建物の老朽化による移転建替え工事  使用終了  ＜新施設運用開始時（令和7年度以降を予定）までの使用の決定＞ | ― | 新施設運用開始時まで使用を継続 |
| 大阪府和泉警察署 | 建物 | 和泉市伯太町2丁目1番7号 | 65,224,271 | 既存建物の老朽化による移転建替え工事  使用終了  ＜新施設運用開始時（令和7年度以降を予定）までの使用の決定＞ | ― | 新施設運用開始時まで使用を継続 |
| 大阪府貝塚警察署 | 土地 | 貝塚市海塚168番地 | 112,837,240 | 既存建物の老朽化による移転建替え工事  使用終了  ＜新施設運用開始時（令和7年度以降を予定）までの使用の決定＞ | ― | 新施設運用開始時まで使用を継続 |
| 建物 | 92,807,164 |
| 大阪府生野警察署 | 建物 | 大阪市生野区勝山北3丁目72番27号 | 86,209,179 | 既存建物の老朽化による移転建替え工事  使用終了  ＜新施設運用開始時（令和9年度以降を予定）までの使用の決定＞ | ― | 新施設運用開始時まで使用を継続 |
| 大阪府曾根崎警察署 | 建物 | 大阪市北区曽根崎2丁目16番14号 | 1,548,745,885 | 既存建物の老朽化による建替え工事  使用終了  ＜令和8年度に仮庁舎へ移転予定（令和8年度～令和12年度：新庁舎建設工事、現庁舎撤去工事）＞ | ― | 新施設運用開始時まで使用を継続 |

減損を認識したもの

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 用途 | 種類 | 場所 | 減損前の帳簿価額  （円） | 減損に至った経緯 | 減損損失額（円） | 減損後の帳簿価額  （円） | 減損損失額の算出方法の概要 | |
| 帳簿価額と比較する正味売却価額・使用価値相当額の別とその算出方法 | 摘要 |
| 大阪府警察南港待機宿舎 | 土地 | 大阪市住之江区南港中5丁目1番11号 | 97,501,860 | 使用終了 | 0 | 97,501,860 | 正味売却価額（路線価を採用） | 正味売却価額が帳簿価額を上回っているため減損損失額は0 |
| 建物 | 397,187,428 | 397,187,421 | 7 | 撤去予定のため帳簿価額を備忘価額まで減額する | 帳簿価額を備忘価額の7円まで減損 |
| 工作物 | 2,713,952 | 2,713,932 | 20 | 撤去予定のため帳簿価額を備忘価額まで減額する | 帳簿価額を備忘価額の20円まで減損 |
| 元警察犬訓練センター用地 | 土地 | 堺市西区鶴田町 | 307,967,520 | 使用終了（売却予定） | 0 | 307,967,520 | 正味売却価額（路線価を採用） | 正味売却価額が帳簿価額を上回っているため減損損失額は0 |

（２）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

警察施設の整備及び維持管理、警察署・交番等の新設及び建替、警察職員待機宿舎の整備等に関する事業を実施しています。